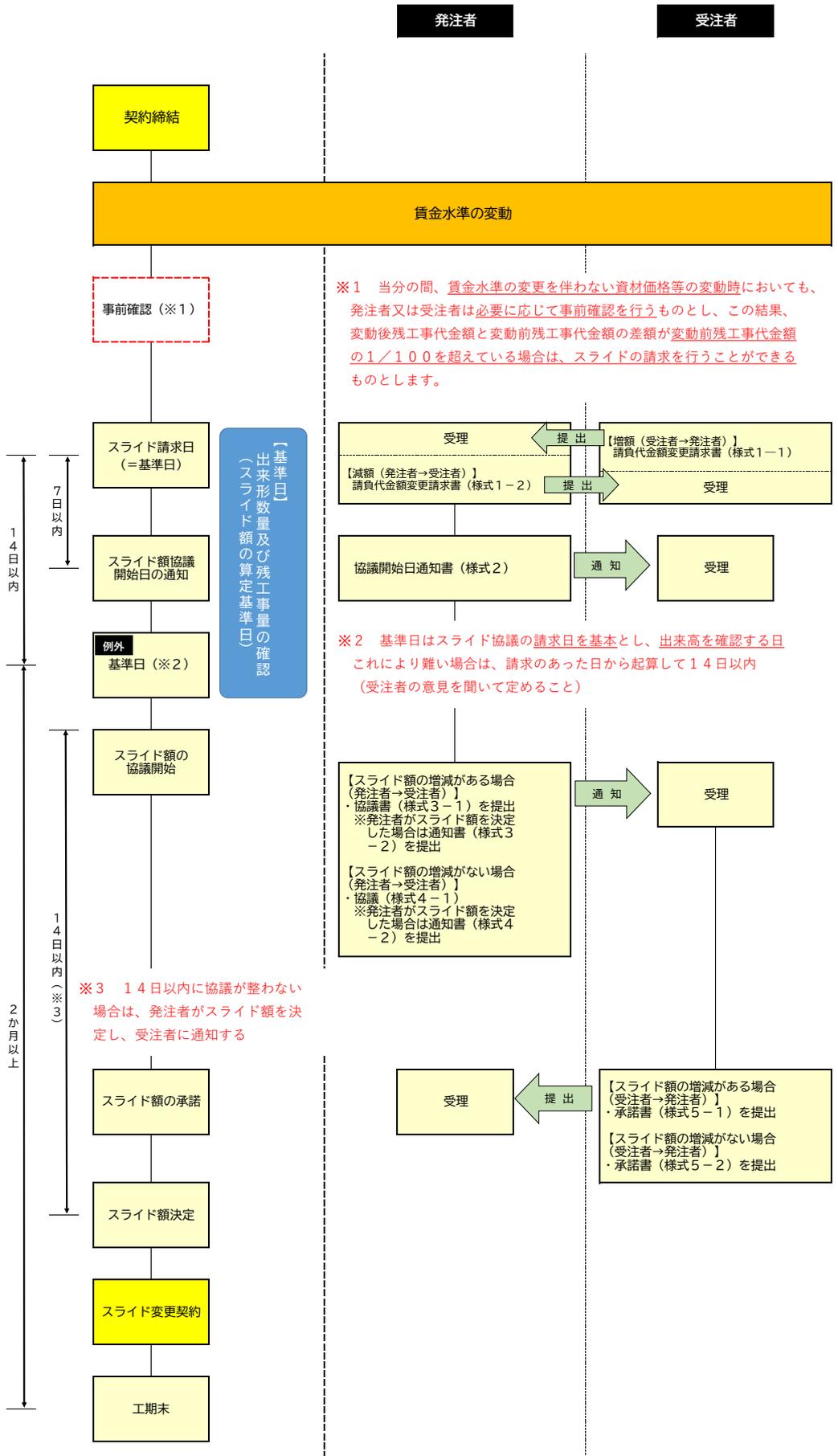


インフレスライド条項事務手続フロー



発注者

受注者

契約締結

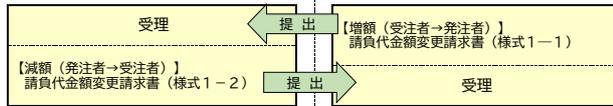
資金水準の変動

事前確認 (※1)

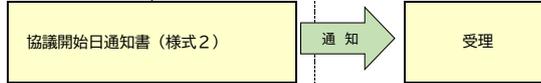
※1 当分の間、資金水準の変更を伴わない資材価格等の変動時においても、発注者又は受注者は必要に応じて事前確認を行うものとし、この結果、変動後残工事代金額と変動前残工事代金額の差額が変動前残工事代金額の1/100を超えている場合は、スライドの請求を行うことができるものとします。

スライド請求日 (=基準日)

【基準日】
出来形数量及び残工事量の確認
(スライド額の算定基準日)



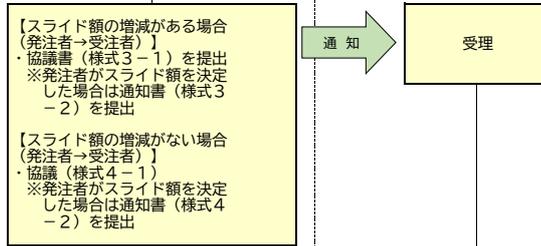
スライド額協議開始日の通知



例外 基準日 (※2)

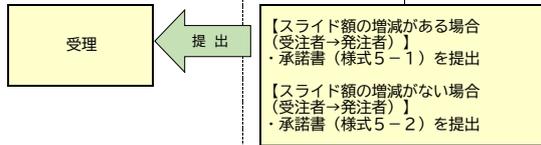
※2 基準日はスライド協議の請求日を基本とし、出来高を確認する日これにより難しい場合は、請求のあった日から起算して14日以内 (受注者の意見を聞いて定めること)

スライド額の協議開始



※3 14日以内に協議が整わない場合は、発注者がスライド額を決定し、受注者に通知する

スライド額の承諾



スライド額決定

スライド変更契約

工期末

14日以内

7日以内

14日以内 (※3)

2か月以上